Sophia～７月号～

 「となりのトトロ」を知っているだろうか。あの、夏になるとなぜか金曜ロードショーで上映される国民的映画である。さてそんな「となりのトトロ」を見ていて、今とは違う生活様式に興味を持つ人もいたのではないだろうか。たとえば井戸水を汲んでいたり、お風呂を薪で焚いていたり、学校の校舎が木造だったり、、、。今では見慣れない風景がそこにはある。映画の設定を見ていると昭和３０年代（１９６０年前後）を舞台としているらしい。たしかに今ではありえないようなものが多い。その中でも特に珍しいのは、電話を使うのに電話のある家までさつきが駆けていく場面である。

**トトロの時代**

　科学の発展に伴い、身近なものにハイテクノロジーが使われる時代となった。ほんの１００年前にはありえないような暮らしの充実ぶりである。ジブリ映画の「となりのトトロ」を見ていると、あの時代、電話はお金持ちの家にしかない、高級品だったことが分かる。ところが現代はどうだろう。高校生どろこか小学生までもが自分専用の電話を持っている。スマートフォンなどは、電話と名前がついているが、どちらかといえば、電話というよりもパソコンの代わりである。どこでもいつでもだれとでも繋がることができるようになった。

　私が高校生にあがった年代が、ちょうど学生が携帯電話を持ち始めた頃だと思う。当時は高校生になるときに、携帯電話を持つか持たないかの論争が、どこの家でも勃発していた。両親が携帯電話を持つか持たないかの変わり目だった時代である。今とは比べ物にならないほどの攻防がそこにはあった。まぁ、そんなこんなでひともめした後に、たいていの生徒は携帯電話を手に入れる。そして友達とメールをして過ごしていた。先生方からも、メールばかりするなと、よく注意されていた。だから、家にいても友達とつながっている感覚や安心感は私にも分かる。逆に、つながっていることによる煩わしさも。ところが、メールというのは一人ではできないので、相手が寝たり、返信しなかったりすると携帯電話は用済みになっていた。そのため、家に帰ってから夜中、朝方まで携帯電話に縛られることはなかった。一方現在は、スマートフォンによって２４時間３６５日インターネットによって他人とつながることができるようになってしまった。この事実を良しとするかそうでないかは個人の自由であろうが、私としては良しとしない。便利になりすぎたことによって、私達は自分とむきあう時間を失ってしまった。常に誰かの視線にさらされて、むしろ視線がないことに堪えられなくなった。その結果、他人の目を気にし、自分の評価を気にし、スマートフォンから離れられない人が多く存在し始めた。

　高校生だった当時、たしかにインターネットの回線は遅く、情報量も少なかった。しかし、それによって自分の時間を確保できていたのも真実だ。今は、便利になったかもしれないが、その分誘惑も多くなった。その点はかわいそうだなと思ってしまう。環境に流されないということは高校生にとって、まだ難しい。みんながスマートフォンでＬＩＮＥを続けているのに、自分だけ抜けるのは勇気がいる。しかし、そこを乗り越えたとき、また新たな自分になることができるのではないだろうか。そして、これから将来を考えて勉強しなければならなくなったとき、その勇気は必ず必要なものなのである。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　担任より。

【７・８月行事予定】

７月　２日（木）　薬物乱用防止講話（６・７校時）

　　　　４日（土）　土曜開放

　　　　７日（火）　理数科研究発表（５・６・７校時）

　　　　９日（木）、１０日（金）　特別時間割

　　　１１日（土）　土曜開放

　　　１４日（火）、１５日（水）　球技大会

（※１６日予備日。雨天時はその曜日の授業が行われます。）

　　　１７日（金）　終業式

　　　２１日（火）　全員課外（～２３日（木））

　　　２４日（金）　スクールガイダンス

　　　２５日（土）　進研模試【全員受験】

　　　２７日（月）　希望者課外【国数英】（～２９日（水））

　　　３０日（木）　東北大学オープンキャンパス

８月１９日（水）　希望者課外【理社】（～２１日（金））

　　　２２日（土）　全統模試【希望者受験】

　　　２６日（水）　始業式・課題確認テスト

【保護者面談について】

クラス替えをして早３ヶ月となりました。この夏休み中に、一学期考査の様子等を用いながらお子様の進路、生活等についての面談をしたいと思っております。お忙しいとは思いますが、何卒ご協力のほどよろしくお願いいたします。**詳細につきましては、各担任からプリントが配布される予定です。**

【オープンキャンパスについて】

　２年生も夏休みとなり、部活等が忙しくなってきた時期かと思います。しかし、進学を考えている全国の高校生は、２年生から受験勉強を始めるのがスタンダードです。ぜひこの夏休みを使って、苦手の克服に努めてほしいと思います。加えて、オープンキャンパスへの参加をお勧めします。上級学校に進学したいと思っている人でも、実際大学や専門学校がどのような施設、環境、生活をしているか分かっている人は少ないと思います。インターネットやパンフレットでは分からない、生の声を聞くにもオープンキャンパスは最適です。勉強へのモチベーションにもなります。個人競技でない部活動では、休むことに抵抗があるかもしれませんが、もしかしたらその一日で人生が変わるかもしれません。どちらが自分にとって価値のある一日になるのかよく考え、顧問の先生と相談したうえでぜひオープンキャンパスに参加してみてください。